

瑞浪市化石博物館は、昭和49年（1974年）に開館した化石専門の博物館です。瑞浪市やその周辺には約2000万年前～1500万年前の湖や海で堆積した地層（瑞浪層群）が分布し、そこからは貝・魚類・ほ乳類・植物などの化石が発見されています。特に中央自動車道瑞浪インター工事の際には大変多くの化石が採集され、化石博物館設立のきっかけとなりました。博物館では、約25万点もの化石を収蔵し、そのうち約3000点を展示しています。



化石博物館の展示室

代表的な化石たち

瑞浪層群からは多くの化石が発見されています。2022年6月に瑞浪市釜戸町で発見されたパレオパラドキシアもその一つです。この生物は、のり巻きを5～6本束ねたような歯を持っており、海で生活していた絶滅したほ乳類です。化石博物館では、1950年に土岐市泉町から発見された化石を基に作られた復元骨格を展示しており、令和5年5月からは釜戸町で発見されたパレオパラドキシアの産状レプリカも展示中です。



(左)ビカリア、(右)月のおさがり

もう一つ有名な化石を紹介します。それが左の写真のビカリアです。ビカリアは、トゲを持った巻貝の一種で、今から約1800万年前～1200万年前の日本各地に生息していました。瑞浪市から見つかるビカリアの中には、内部がオパールやメノウになった「月のおさがり」「日のおさがり」もあります。これは、地元では月の神様、日の神様の落とし物として昔から珍重され、信仰の対象にもなっていました。

化石採集体験「野外学習地」

化石博物館の南方約1.5kmの土岐川河川敷には化石採集体験ができる「野外学習地」があり、化石博物館で届出をすればどなたでも化石を採集することができます。河川敷には、約1800万年前の浅い海で堆積した瑞浪層群明世層が露出しており、貝をはじめとする色々な化石を見つけることができます。瑞浪市周辺が、太古の昔は海だったことが化石からわかります。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。去年はコロナの影響も少しずつ弱まり、日本経済も緩やかに回復の兆しを見せ始めています。年末のボーナスも上昇傾向でしたが、しかしそれは一部上場を中心にした大企業の話で、中小零細企業では相変わらず厳しい状況が続いています。

そのような中、地元企業の皆さまに少しでも役立つ、そして楽しんでいただける会報誌づくりを目指してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

広報副委員長 松井啓至

広報委員会

担当副会長	大嶽 利彰 (多治見)	委員	塚本 修久 (瑞浪)
委員長	高垣 守宏 (可児)	//	伊藤健太郎 (瑞浪)
副委員長	松井 啓至 (瑞浪)	//	藤井 辰巳 (可児)
副委員長	若尾 宗徳 (可児)	//	矢島 幹也 (可児)
委員	田中 勝也 (多治見)	委員 (青年部会)	田財 千裕 (多治見)
//	林 浩司 (多治見)	//	若尾 淳一 (多治見)
//	河地 勝彦 (多治見)	委員 (女性部会)	土屋みゆき (多治見)
//	加藤 海蔵 (土岐)	//	水野ひとみ (多治見)
//	加藤 晃一 (土岐)		



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は

1971年に創設されました。

想いをつないで50年。

これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で会員のみなさまを

お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

岐阜支社/
岐阜県岐阜市吉野町6-16(大同生命・廣瀬ビル5F)
TEL 058-262-5141

AIG AIG損害保険株式会社

岐阜支店/
岐阜県岐阜市泉町41(富士火災岐阜ビル3F)
TEL 058-262-4771

謹賀新年

今年も法人会の福利厚生制度の普及を通じ
会員企業の役員・従業員とそのご家族の皆様に

安心をお届けしてまいります

本年も何卒よろしくお願い申し上げます

令和六年



〈引受保険会社〉 **アフラック** 岐阜支社
〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町 2-8 濃飛ニッセイビル 13F

法人会用フリーダイヤル ☎ **0120-876-505**
受付時間/9:00~17:00(土日祝日除く)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT **GOALS**

FSC

法人会だよりは、持続可能な世界を目指す国際目標「SDGs」への取り組みとして、適切に管理された FSC® 認証林からの原材料および再生資源から作られています。